

# 平成23年度 事業計画書

社会福祉法人名古屋市中村区社会福祉協議会



## 平成23年度 事業計画

近年の社会福祉を取り巻く情勢は、めまぐるしく変化しています。

急速な少子高齢化の進行、長引く経済不況に伴う社会不安、家庭や地域社会の機能の変化、地域生活における人間関係の希薄化などに伴い、福祉ニーズはさらに多様化しています。

また昨年は、児童虐待をはじめ高齢者の所在不明や孤立死が大きく取り上げられ、個別支援のあり方、また地域のきずなの再生が重要な課題となっています。

特に中村区は、平成23年1月の統計によると、65歳以上の人口に占める割合は約25%（名古屋市平均約21%）、一方、15歳未満の人口に占める割合は9.7%（名古屋市平均約13%）と高齢者の割合が高く、またひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、個別のニーズに対応した支援体制づくりが急務となっています。

このような状況の中、本会では、社会福祉環境の変化に柔軟かつ的確に対応するため、新たな福祉ニーズをふまえ、「みんなが安心して暮らせる中村区を目指して～みんなで作る福祉のまちづくり～」を基本理念とした『第2次地域福祉活動計画』（平成21年度～平成25年度）を策定し、事業を推進しています。

計画の重点項目である「地域での支え合い・ふれあいの場づくり」の促進のために、引き続きサロン活動の拡大と充実に努め、同じく「福祉情報の収集と提供」については本会機関紙をはじめ、啓発媒体の内容と周知方法の充実に取り組みます。また人材発掘の一環として、区内に事業所がある企業の社会貢献担当者交流会等により企業との情報交換を行い、地域と企業との連携を目指します。

そして、新規事業として地域の支え合いの仕組みづくりを推進するため、団塊の世代等のシルバー世代の方が、地域でボランティア活動等に参加し、地域が抱える様々な課題を解決する力を活性化することを目的とした「シルバーパワーを活用した地域力再生事業」に取り組みます。

「名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業」については、本会が提案型公募方式により今年度の受託法人に選定され、引き続き地域や関係機関との連携を深め、事業内容をさらに充実していきます。

また、これらの活動の担い手となる地域ボランティアの養成にも取り組みます。

デイサービスセンターについては、昨年度実施したリスクマネジメント等の取り組みを踏まえ、安心・安全に利用できる環境づくりに努めるとともに、安定的かつ健全な経営を継続していきます。

平成20年度から引き続き指定管理者として受託している名楽福祉会館については、継続して市民サービスの充実を行うとともに、経費の効率的・効果的執行はもとより、本会が管理・経営するメリットを最大限生かした会館事業の充実に努めます。

また、来年度以降も本会が指定管理者として名楽福祉会館の業務を受託できるよう準備を進めていきます。

最後に、本会は平成24年度に、昭和27年5月社会福祉法人として認可されてから、60周年の節目の年を迎えます。法人化60周年の記念の年に向けて、職員一丸となって「PR大作戦」に取り組み、職員のモチベーションの向上や組織力の強化につなげます。

## 1 地域福祉活動の推進

### (1) 「名古屋市中村区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画」の推進 (※)

平成21年度から5年間における本会活動の柱となる「第2次地域福祉活動計画」を引き続き推進していきます。

そのため、本会職員をはじめ、区民や福祉団体、行政職員をメンバーとした「推進フォローアップ会議」を定期的を開催し、事業の進め方の検討や進捗状況の確認を行います。

### (2) 地域福祉関係団体への活動支援 (※)

地域福祉推進協議会が実施する「ふれあいネットワーク活動」や、地域福祉関係団体の活動を支援し、地域住民同士の支え合い・ふれあい活動の促進を図ります。

### (3) ふれあい・いきいきサロンの開催及び運営支援 (※)

本会が開設・運営する、共生型ふれあいサロン「なも・なも」、子育てサロン「すくすくひろば」については、地域でのサロン活動を推進するためのモデルとして、今年度も継続して開催します。

また、地域住民団体が運営主体となる各種サロンについても、新規開設の相談及び開設済みのサロンの運営支援を継続して実施します。

### (4) 名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活動活性化支援試行事業の実施

団塊の世代等のシルバー世代の方が、地域でボランティア活動等に参加することで、地域が抱える様々な課題を解決する力を活性化させる「名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業」を名古屋市から受託する名古屋市社会福祉協議会と協力して実施します。

また、シルバーパワー事業を円滑に実施するため、協力団体である地域福祉推進協議会に地域福祉活動推進員を配置し、ボランティアポイント関連事務や福祉ニーズの調整など行う名古屋市社会福祉協議会の事業「地域福祉推進協議会活動活性化支援試行事業」を実施します。

(5) 「高齢者はつらつ長寿推進事業（通称：いきいきクラブ）」の受託実施

高齢者はつらつ長寿推進事業は、平成22年度までは名古屋市と名古屋市社会福祉協議会が契約し、本会が協力して実施してきましたが、名古屋市が平成23年度から受託法人を提案型公募方式で募集したことに伴い、本会が応募し受託法人として選定されました。

引き続き区内8会場において、ボランティアの協力のもと健康増進活動やレクリエーション活動などを通しての仲間づくり、自主活動や地域活動への参加促進を図り、地域ぐるみでの介護予防を推進します。

また、事業活動の担い手である地域ボランティアを「はつらつサポーター」と称し、事業が地域に開かれ根ざしたものとなるよう、はつらつサポーターの養成にも力を入れます。なお、事業参加者については、参加後も継続して地域活動への関わりが持てるよう、「はつらつ中村」という仕組みづくりを行います。

(6) 在宅サービスセンターの機能強化

区内における福祉活動の拠点である在宅サービスセンターの「研修室」「ボランティアルーム」「調理実習室」の3室を、福祉関係団体、ボランティア団体等に利用していただき福祉活動の促進を図ります。

(利用時間は、平日午前9時から午後5時まで。年末年始を除く。)

(7) 福祉情報の充実及び広報・啓発促進（※）

機関紙「中村福祉だより」及び情報誌「中村の福祉」を発行し、ホームページによる福祉情報の発信も行います。

特に福祉情報について、区内の福祉団体や企業が実施している福祉活動取材し、本会機関紙に掲載するなど、情報の充実を図ります。

また、区内福祉資源及び本会事業周知、啓発を目的とした体験型見学会を実施します。

(8) 企業との連携の促進（※）

企業への福祉情報の提供や社会貢献活動の本会機関紙への掲載、社会貢献担当者交流会の実施など、企業との連携促進を図ります。

(9) 地域福祉基金の運営など財政基盤の強化（※）

地域福祉基金の効率的な運用を図り、また、本会事業に対する区民の理解を広く求め、賛助会員の拡大など財政基盤強化のための検討を行います。

## 2 ボランティア活動の振興（※）

### （1）ボランティアセンターの設置・運営

ボランティアの相談、登録、活動調整、情報提供を行うとともに、ボランティア活動保険、行事用保険の加入受付を行います。

また、登録ボランティア向けに各種ボランティア情報を発信するための情報誌を発行します。

### （2）ボランティア養成講座、研修会の開催

ふれあい・いきいきサロンの担い手同士の意見交流を目的とした、フォローアップ研修会や福祉ニーズの多いボランティアの養成講座を開催します。

また、いきいき支援センターと連携し、地域の認知症の方を支援するボランティアの養成と組織化を進めます。

### （3）ふれあい給食ボランティア研修の実施

ひとり暮らし高齢者などを対象としたふれあい給食サービスに携わるボランティアを対象に研修を実施します。

### （4）福祉教育の推進、福祉体験サポーターの推進

福祉体験学習の企画運営を行う「福祉体験サポーター」とともに、小・中学校や企業などにおける福祉の浸透を目的に、車いす体験、盲導犬体験、手話体験などの福祉体験学習を実施します。

また、福祉体験サポーターの知識・技量を高め、意見交換を行う場である「福祉体験サポーター連絡会」を開催し、学校等での福祉体験学習のあり方について「協力から協働へ」とその関係性を深めることにより、効果的な体験学習が実施できるような体験プログラムの開発、実施に努めます。

### （5）なかむら福祉セミナーの開催

福祉体験、ユニバーサルデザインの展示、伝承遊びなどを通して世代間交流を図り、「地域でともに生きる」社会づくりのための基礎的な意識の醸成を目的としたセミナーを、福祉体験サポーターや中村児童館の協力により実施します。

### （6）中村区ボランティア連絡協議会の運営協力

中村区ボランティア連絡協議会には現在8団体が加入しており、ボランティア講座の開催、区民まつりへの参加等の運営に協力します。

(7) 災害に備えたボランティア活動の推進

「なごや中村災害ボランティアネットワーク」と協力して、地域への防災啓発や地域の防災力を高める活動を行います。

### 3 各種福祉事業

(1) 高齢者福祉事業

- ア) 老人クラブ事業への助成
- イ) 学区敬老行事への助成
- ウ) 長寿高齢者訪問事業助成

(2) 障がい者福祉事業

- ア) 障がい者団体への活動助成
- イ) 特別支援学級卒業生祝品の贈呈

(3) 児童福祉事業

- ア) 子育て広場事業への助成
- イ) 子ども会事業への助成
- ウ) 学童保育所備品整備事業への助成

(4) 低所得者福祉事業

- ア) 生活福祉資金貸付事業等の受託実施
- イ) 低所得者の施設入所援助
- ウ) 法外援護事業の実施

(5) 寝具クリーニングサービス事業の実施

高齢者世帯や障がい者世帯を対象に、寝具のクリーニングサービス事業を実施します。

(6) 車いす専用車の貸出

一時的に車いすを利用する区民の方やその家族を対象に、日常生活の便宜や社会参加の促進を図ることを目的として、車いす専用車「かがやき号」を無料で貸し出します。

(7) 車いすの貸出

一時的に車いすが必要になった区民の方を対象に、一定期間無料で貸し出します。

## 4 介護保険事業等の取り組み

### (1) 「中村区デイサービスセンター」の運営

予防給付としての介護予防通所介護事業を含む介護保険サービスの通所介護事業を実施します。在宅での生活に支障のある要支援・要介護高齢者に対し、デイサービスセンターにおいて介護・入浴・食事などのサービスの他、運動器の機能向上・栄養改善・口腔機能の向上・アクティビティなど介護予防に効果のあるサービスを提供します。

### (2) 名古屋市社会福祉協議会「中村区介護保険事業所」への運営協力

- ア) なごやかヘルプ事業（訪問介護事業等）
- イ) 居宅介護支援事業

### (3) 名古屋市社会福祉協議会「中村区北部いきいき支援センター」への運営協力

## 5 名古屋市名楽福祉会館の管理・運営

### (1) 指定管理者の受託

名古屋市の施設にかかる指定管理者（指定期間：平成20年度～平成23年度）として、引き続き名楽福祉会館の管理・運営を行います。

また、次期の指定管理者として業務を受託できるよう準備を進めます。

### (2) 福祉増進事業の実施

囲碁将棋室・卓球室・浴場・講座室などを無料で開放し、また教養や趣味講座を開催するとともに、健康相談等にも応じます。

### (3) 福祉会館わくわく通所事業の実施

「要支援・要介護状態に陥る可能性の高い閉じこもりがちな65歳以上の方」が、いきいき支援センターのマネジメントにより利用する介護予防プログラム「福祉会館わくわく通所事業」を実施します。

### (4) 本会実施事業等との連携活動の実施

高齢者の社会参加や介護予防を目的とした各種活動をいきいき支援センター、保健所、児童館とも連携し、実施します。

## 6 その他

(1) 愛知県共同募金会中村区支会（中村区共同募金委員会）事務局の受託運営